

# 北海道・美幌

◆参加プログラム：共立国際交流奨学財団 第98回研修会



◆研修先：  
北海道 美幌

◆研修期間：  
2016年8/24(水)  
～8/29(月) 5泊6日

◆参加者：4名



(中国) DAI JUNYAN さん(中ⅡA)  
HAO GUANGYANさん(中ⅡA)  
LI XINLEI さん(中ⅡB)



(韓国) JEON JIHYE さん(中上Ⅰ)



中級ⅢA  
クラス



DAI JUNYAN さん

私は今回の研修会が初めての参加で、ホームステイも初めてでした。新しい体験がいろいろありました。八月二十四日に、東京から飛行機で出発しました。

美幌の市役所に到着して、ホームステイ先の人達と初めて会った時、お兄さんとお姉さんの表情は厳しく感じました。急に緊張し始めました。私は日本語が下手で、お話できるのかと心配していました。ホームステイ先の家族と一緒に家に帰った後、もう一回自己紹介をしました。私はずっと緊張していました。家の中にお姉さんは優しい人でした。昔は、オリンピックの選手だったようでした。家の中には、いろいろな賞状があり、すごいなと感じました。お兄さんは子どもみたいです。興味は、魚釣り、山登り、スキー、旅行などたくさんありましたので、共感しやすかったです。

今、おもしろかった体験を紹介しましょう。

二日目、私達は絵画体験を終えた後に、お姉さんは、あるところに私を連れていきたいと言いました。車で30分ぐらいかかりました。お姉さんが運転している時、私は、どこに行くの？と尋ねましたが、着いたらわかるよと言いました。そして30分後、道の駅に着きました。ここは「美幌峠」と言っていて、北海道の一番美しいところですよと言いました。道からみると、大きい湖の中に緑の島があり、雲の間隙から光が差していました。水の上に、美しく反射していました。水の色は青色、緑がいろいろな色になっていました。面白くて美しいです。すると雲が突然多くなり始めました。手で触れることができそうなぐらいの距離に感じました。特別な感じでした。私達は、道の駅から帰ろうとした時、他の研修会の留学生も来ました。私達は一番早く、この景色を見ることができました。

他の人が10分後は、雲が多くなってしまおうので、もう何も見れないうちと言っていました。なので、お姉さんの提案に本当に感謝しています。その後、駐車場でキツネを見ました。とても可愛かったです。



ホームステイ体験！

# 中級ⅡA クラス



# HAO GUANGYANさん

時間が経つのはとても早く感じますね。一週間の美幌生活がもう終わってしまいました。友達と一緒にホストファミリーの家族と過ごした日々は楽しかったです。美幌で過ごして、一番印象に残ったのは、安らかで静かな町と親切で可愛い町の人たちです。飛行機から見えた屈斜路湖を美幌峠から見ると、特別な感じがしました。ホストファミリーのママと一緒に撮った写真は大切な思い出になりました。

東陽小学校の子供たちとさまざまな遊びをしていると、楽しすぎて、自分が小学生時代に戻ったような気分でした。美幌高校で学生たちと簡単な料理を作りました。とても普通でしたが、おいしかったです。自分で収穫したジャガイモとにんじんと農場の主が作ってくれたトウモロコシのおいさと甘さは、今でも忘れられません。

お世話になった小出家の皆さんとお酒を飲んだり、遅くまでお話をしたりした時間は本当に楽しくて、時間が止まればいいのと思うほどでした。楽しくて、頬が痛くなるほど笑いました。毎日ママの美味しい手料理をいただいて、パパに車で送り迎えをいただいて、幸せでした。

機会があれば、ぜひもう一度、あの可愛い町に行きたいです。



# 中級ⅡB クラス



# LI XINLEIさん



子供の頃から、日本が好きです。日本に来た後、いろいろ頑張ったので、美幌の研修会に参加する機会がもらえて、とても嬉しかったです！

出発する日、羽田空港で今回の研修会に参加する他の留学生と交流をし、すぐに良い友達になりました。今回の研修会の参加者の中には、中国人だけじゃなく、韓国の留学生やマレーシアの学生もいるし、それに日本人もいました。さすが国際交流会ですね！

女満別空港に到着後、美幌町長表敬訪問しました。その後、ホームステイ先の家族に連れていってもらい、ホームステイ先へ帰りました。

翌日は小学校を訪問しました。美幌町の学生はとても優しくて元気です。旭小学校の学生と一緒にゲームをして、書道を習って、昼飯を食べて、面白かったです。高校の学生と一緒に調理して、自分の学生時代を思い出しました。

それから、ちぎり絵と華道も習いました。先生に教わった通りに、自分でやってみたら、できました。先生に「ありがとうございました！」と伝えました。

その後、国際交流パーティーで地元の人たちと交流したり、美味しい料理を食べたり、嬉しかったです！北海道のじゃがいもも人気があります。消防団の方はとても親切な人だと思います。お別れパーティーで、美味しいを食べた後、ホームステイ先の家族にあいさつをして、一緒に写真を撮りました。

今回の研修会は、私にとって本当に貴重な体験でした。



新聞に載りました！





2016年8月24日から29日まで5泊6日間北海道の美幌に行って来ました。今回、初めての研修会でホームステイ家族にお世話になったのですが、6日間本当にたくさん学ばせていただきました。

日本人の家庭に泊まるのは初めての経験で、最初は外国人との交流として何を伝えればいいのかわからなかったですが、普通に韓国の美味しい食べ物を紹介したり、今まで感じた文化の違いを話したりして、少しでも日本の文化を理解することができました。一緒にホームステイした台湾人のアメちゃんとも色々お話ができて、コミュニケーションは本当に大切なことだと改めて感じました。美幌は人と人の距離感をあまり感じないぐらい暖かくて安心しました。美幌の魅力は優しい人々だと思います。色々な体験の中で一番記憶に残ったのは美幌小学校訪問です。小学生たちとゲームしたり、給食を食べたりしながら日本の小学校では何を習っているなか、何をして遊んでいるのか聞いたことが良かったです。印象に残ったことは給食で出た牛乳パックをみんながちゃんと洗って捨てることで、小さいころからゴミの分別を大事に教えていることは韓国が見習わなければならないことだと思いました。

短い時間でしたが、色々な人と会えて、初めての体験もさせていただくことができ本当に成長することができたと思います。次の機会があったら、もう一度共立財団の研修会に行きたいです。

北海道の  
大自然を満喫！

